

# ヤシヤビシヤク

学名 *Ribes ambiguum* Maxim.

目名

目名学名

科名 ユキノシタ科

科名学名 Saxifragaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：準 (NT)



## 【選定理由】

北海道，沖縄を除く広い分布域をもつが，本県では比較的生育地は狭い。ブナ林の伐採や林道開発，台風による着生樹の枯死などにより生育地の減少が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区，英彦山・犬ヶ岳山地，日田低地・丘陵地，津江山地，九重火山群，大野川上流域，祖母・傾山地，北川上流域
分布域	本州，四国，九州(福岡・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	
生育環境	低山地や山地の林内の樹上。
現 状	多くはブナの古木にできたくぼみに生育しているが，点在して個体数も少ない。しばしば着生木の倒木がみられる。
備 考	